

図南之翼

酒田南高等学校 広報委員会



秋の味覚フェア。200名以上の方々が来校する大盛況でした。用意した食材も終了時間を待たず売り切れです。

図南之翼（となんのつばさ）電子版について
酒田南高等学校WEBページからご覧になれます。
URLはこちら <https://www.sakataminami-h.com/>
スマホの方は以下のQRコードからどうぞ



目次

P2~P3 台湾修学旅行

P4 藤門南桜同窓会総会開催
各部大会結果等
平成30年度新専攻について



最前列は当番学年が三年次の担任団

藤の花と桜の供宴 第一回藤門南桜同窓会

今年度旧天真学園高等学校と旧酒田南高等学校が統合したのに合わせ、両校の同窓会（天真学園高等学校同窓会の藤門同窓会と酒田南高等学校同窓会の南桜同窓会）も統合し、藤門南桜同窓会として新設された。統合後初となる藤門南桜同窓会総会が十一月十七日（土）に、ガーデンパレスみずほを会場に実施された。統合を機に新たに当番学年制度が設定され、今年度に

第35回山形県女子駅伝競走大会
日程 11月18日（日）
会場 上市市内
山形市メディアタワー前

結果
酒田飽海チーム 総合2位
二区（4.5区）
佐藤 佳乃（三年・酒一）
0:15:35 区間四位
五区（5.3区）
住石 千紗（二年・酒一）
0:19:16 区間二位



三十歳となる学年が当番となることに決まり、旧天真学園高等学校と旧酒田南高等学校の今年三十歳になる卒業生が初の同窓会幹事を務めている。

鶴岡田川チーム 総合3位
一区（5.4区）
佐藤明日美（三年・立川）
0:17:13 区間三位
二区（4.5区）
渡会 紫野（三年・余目）
0:15:39 区間五位

**自ら考え問題解決
グローバル専攻新設**

来年度より特別進学コースグローバル専攻と教養探求コース観光・地域創生専攻が新設されるが、グローバル専攻の体験授業が十二月二日（日）に浜田キャンパスを会場に行われた。

この専攻では、今までの一斉教授型授業に縛られず、生徒が自らの問いに意味を見出し、積極的に問題解決に向かう事で論理的思考を鍛える「酒南イエナプラン」「グローバルセッション」を実施する事を目指している。当日はグローバルが目指す教育の第一人者である横瀬和治先生をアドバイザーとしてお招きして中学生やその保護者も交えながらグロ



「グローバルセッション」が行われた。中学生の皆さんは初めての授業形式にもかかわらず集中して取り組んでいた。また、来年度よりグローバル専攻の教室として使用される南千日町キャンパス四号館二階教室の完成予想図も公開された。

肌で感じた文化の違い

2018 台湾修学旅行

11月24日から28日、二学年が台湾への修学旅行を行った。有名な観光地を訪れるだけでなく、B&Sによる現地学生との交流やクラス毎の体験学習、企業訪問等、盛り沢山の内容を満喫して来た。海外旅行が初めての人も多く、様々な場面で文化の違いを肌で感じられ、観光を楽しむだけでなく、異国の歴史や文化を学ぶ有意義な経験となった。途中体調を崩す人も見受けられたが、全員が無事に充実した修学旅行となった。

班別自由行動
修学旅行の中で特に印象に残ったのが二日目に行われたB&Sプログラムである。中正記念堂で大学生の現地ガイドさんを紹介され、各々のコースへと向かった。私達の班は最初に台北101へと向かったが、このコースはとても人気で他の班も沢山来ていた。台北101内には世界十大レストランである鼎泰豊が入っており、肉汁が豊富な小籠包を楽しむ事が出来た。昼食後かき氷専門店のアイスモンスターに行きフワフワのかき氷を

思う存分味わった。それぞれの班を案内してくれたガイドさんとも仲良くなれた事も含め一生の思い出となった。

クラス別体験学習 調理師の卵が小籠包作り

一組食育調理科は京鼎樓と言う店で小籠包の作り方を学ぶ体験を行った。

日本のスーパーでは機械で作られた皮が売られているが、こちらの小籠包に使われている皮はひとつ一つ手作りで作られていた。タレは醤油1に対し酢を4の割合で混ぜたものに生姜の千切りを加えて作成した。小籠包の中に入っている豚肉からは肉汁が溢れてくるが、タレのおかげでサッパリと食べることができモチモチした食感もあり、とてもお勧めできる食事だった。

時計工場見学
五組と六組は台湾の時計工場見学を行った。大きな工場内

活気溢れる屋台街

修学旅行三日目の夕方「士林夜市」を訪れた。外は生憎の雨で肌寒く感じたが、アーケード街に入ると、食材・総菜・雑貨・衣料・電化製品などを売る屋台がひしめいていた。アーケードを一步出ると肉を焼く香ばしい匂いや日本では嗅いだことの無い食べ物臭いが鼻をついた。

好吃！鳳梨酥

二組と三組はパイナップルケーキ作り体験をした。作業の流れは、まず生地と

無く、見ただけでも貴重な体験だった。他にも射的を楽しんだり「服が安かった」とシヨッピングを楽しんだ人もおり、初めての夜市を皆が満喫していた。

建国の祖へ思いを馳せる

～忠烈祠・中正記念堂～

忠烈祠は一九六九年に建てられ革命烈士や抗日戦争及び国共戦争で亡くなった兵士が祀られている。陸海空軍より選抜された兵士が一時間交代で大門と大殿を各二名で守っている。任務に就くと微動だにせず、瞬きさえも控えている。中正記念堂は、蒋介石に対する哀悼の意を込め建築され、一九八〇年に一般開放された。蒋介石は初代総統であり建国の父とされている。白亜の建物特徴的で、蒋介石の席座像が置かれている本堂では、衛兵交代式が行われている。目の前に広がる自由広場は台北の人々の憩いの場として親しまれている。



固めのジャムを8センチ程の棒状にし、それをカットして型にはめる。後は工場ですべて完成である。体験用なので簡単な作業であるが、工場では全てを機械が行っていた。見学後、工場内のお土産店で試食し、各々が気に入ったケーキを購入した。バスに乗ると自分達が作ったケーキが配られ口にしたが、満足げで好評であった。

日系企業訪問

四組と八組はみずほ銀行台湾支店にお邪魔した。

みずほ銀行では台湾の経済状況や日本と台湾の関わりについてお話を伺った。台湾支店は日本人社員が多く、現地社員は一割程度だそう。台湾人社員の方からもお話を伺ったが、流暢な日本語に驚かされ、言葉を学ぶ重要性を感じた。台湾の人は親日家が多く、桜や紅葉の季節に日本へ旅行するのが人気だそう。他にも食事に関する価値観の違い等も聞くことが出来、日台の違いと関係について理解を深める事ができた。

歩いて行くと臭いはほとんど強くなり、その臭いの正体が「臭豆腐」であることがわかった。さらに進んでいくと豚の丸焼きが目に入り、とても驚かされた。そこには行列が出来ており、お店の人がスライスした肉をクレープの様なものに巻き、ソースを掛けて売っていた。豚の丸焼きや臭豆腐は日本のレストランではまずメニューに

